令和元年度群馬県小児等在宅医療連携拠点事業

小児等在宅医療を考える講演会

病気や障がいのある子どもの「きょうだい」のキモチ ～子どもが「子ども」でいられるように～

医療的ケアを要する小児等が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる社会の構築を目指すとともに、県内の小児等在宅医療の関係者などを対象に病気や障害を持つ子どもたちのきょうだいの気持ちについてより一層理解していただくため、病気や障害のある子のきょうだいに焦点を当てた基調講演等を開催します。きょうだいたちが、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会をつくるため、ぜひご参加ください。

●日　時：令和2年**2月29日（土）**
13:30～15:30（受付:13：00～）

13:35～ 基調講演
14:40～ きょうだいのためのワークショップ（実演）

●場　所：**群馬県庁28階 281-A・B会議室**
（前橋市大手町1-1-1）

●参加費：**無料**　●定　員：**150名**（先着）

●申込期限：令和2年**2月20日**（木）

講　師　NPO 法人しぶたね理事長　清田 悠代 氏

【NPO 法人しぶたね】
2003 年 11 月より病気の子どものきょうだいへの支援を開始。小学生のきょうだいが主役になり、仲間と出会い、あそぶ「きょうだいの日」を開催。小学生向けプログラム、きょうだいと親御さんで過ごすプログラム、中学生以上向けプログラム、出前きょうだいの日などを実施。また、大阪市内の病院で面会中の保護者を待つきょうだいと一緒に過ごす活動を実施。その他、講演活動やきょうだいの応援団（シブリングサポーター）を増やし、広げるための「シブリングサポーター研修ワークショップ」を全国各地で開催している。（NPO 法人しぶたね・ホームページ）http://sibtane.com

PROFILE

2000年	大阪府立大学社会福祉学部卒業。社会福祉士資格取得。
2001年	ドナルド・マイヤー氏（アメリカ合衆国きょうだい支援プロジェクト）による シブショップファシリテーター養成トレーニング修了
2003年	任意団体「しぶたね」を設立
2004年	きょうだいのためのワークショップ開始
2006年	大阪市立総合医療センターでの病院活動を開始
2016年9月28日	NPO法人格を取得。理事長になりました。4歳下の弟が肥大型心筋症で、17歳で他界。 弟が入院していた病院の廊下で泣いていた小さなきょうだいの姿が忘れられず、 社会福祉学部にすすみ、しぶたねを立ち上げました。

申込方法

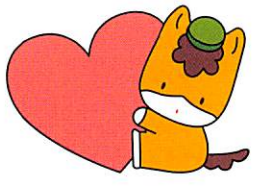
・FAX でお申し込みの場合は裏面の申込書にご記入のうえ送信ください。

・メールでお申し込みの場合は件名を「小児等在宅医療講演会」とし、必要事項をご連絡ください。

申込先

群馬県庁医務課
FAX 027-223-0531
Eメール imuka@pref.gunma.lg.jp

主催：群馬県、群馬県立小児医療センター
後援：群馬県医師会、群馬県小児科医会、群馬県在宅療養支援診療所連絡会、群馬県歯科医師会、群馬県薬剤師会、群馬県看護協会、群馬県訪問看護ステーション連絡協議会、群馬県相談支援専門員協会、群馬県ホームヘルパー協議会、群馬県医療ソーシャルワーカー協会、前橋市、上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA



問い合わせ先　群馬県健康福祉部医務課　医療計画係　TEL：027-226-2535

【小児等在宅医療を考える講演会】 参加申込書

送信先 **FAX：027-223-0531**

申込期限／令和２年２月20日（木）までにお申し込みください。
群馬県庁医務課「小児等在宅医療を考える講演会」申込窓口 あて

●申込代表者の氏名（ふりがな）

●申込代表者の電話番号（連絡のとりやすい番号をご記入ください）

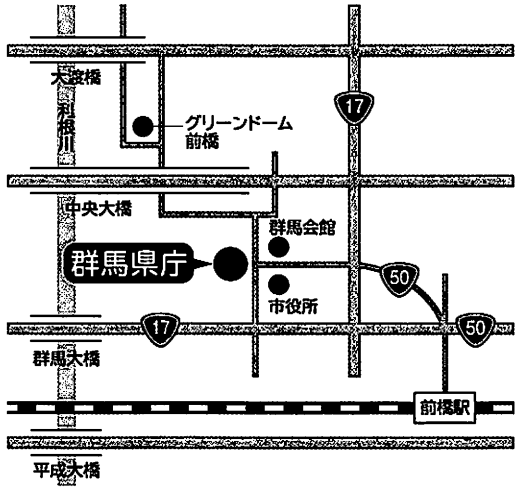
●参加希望者氏名

■この用紙で複数名の申込みが可能です。
■申込み受付は先着順です。定員に達して、ご参加いただけない場合には、ご連絡いたします。
■そのほか、自然災害等により中止する場合は、申込代表者の電話番号にご連絡します。
■ご提供いただいた個人情報につきましては本講演会の実施のみに使用します。

開催場所のご案内

群馬県庁
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

●電車・バス
JR両毛線前橋駅下車、バス約6分
新前橋駅下車、バス約7分
中央前橋駅下車、バス約7分

●自動車
関越自動車道　前橋インターチェンジから国道17号経由、約10分

・駐車場に限りがありますので可能な限り乗り合わせをお願いします。
・入場の際は駐車券をお取りになり、駐車券を持って会場へお越しください。（参加者は無料）
・駐車場は混雑が予想されるため、時間に余裕を持ってお越しください。